

日本鑄造株式会社 2025年品質方針



代表取締役社長 鷺尾 勝

QUALITY PRIDE 日本鑄造

お客様から信頼される「品質の日本鑄造」を目指す

品質目標

品質コストの売上高比率0.1%以下、
苦情件数50件/年以下

重点活動課題

1

品質トラブルの削減

- ・研磨定盤、半導体部品の苦情件数割合1%以下
- ・改鑄低減(川崎工場4個/年以下、福山工場1個/年以下)
- ・材料試験不良の低減(合格率川崎工場99%以上、福山工場98%以上)
- ・コミュニケーション不足(図面や要領書等の不備等)による苦情撲滅(エンジ部門0件/年)

2

標準の整備

- ・製造指示書内容の確実な現場への伝達(トレースチェックによるフォロー)
- ・規程PJによる部門標準の整備、工場での作業標準の整備
- ・BOXへの完全移行

3

出荷システムの運用確立

4

ISOに即した品質活動の推進

- ・外注業者の監査体制の確立
- ・QA教育の継続



日本鑄造株式会社

ポスター掲示期間

2025年1月1日～
2025年12月31日迄

